

ぶどう

日置市 福永 凛久さん(19歳)  
子供の頃食べたぶどうに感動し、ぶどう農家を目指す!

研修先

鹿児島県立農業大学校(農学部果樹科2年)

所在地及び連絡先

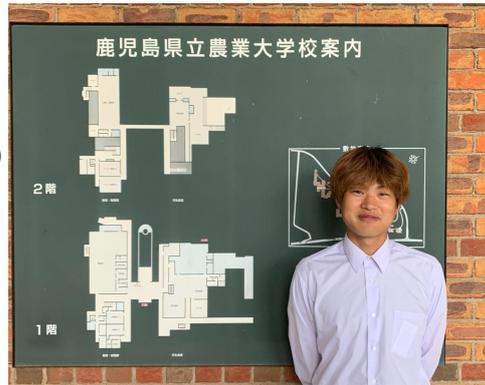
日置市吹上町和田1800

電話: 099-245-6352

### <研修作物>

ぶどう

- (ブラックビート)
- (シャインマスカット)
- (クイーンニーナ)



### <新規就農を志した経緯・背景>

- ・子供の頃食べたぶどうの旨さに感動し、いつか自分で作りたいとの思いがあり、農業高校でぶどうについて学んだ。
- ・農業高校では学べないぶどうの高度な栽培技術を習得したいと考え、山梨県や岡山県のマニュアルを参考にプロジェクトを取組んだが、気候や土壌が違うと同じ成果が得られず、就農先の鹿屋市に近い日照条件である農業大学校(日置市)で改めて学ぶことを決意した。

### 支援策の活用例

- ・就農準備資金を活用し、研修中の生活費、資材等を購入。
- ・清川財団(将来1次産業に従事する者)による支援金。

### これまで苦労した点

- ・農大でのプロジェクト学習でハウス3a分のぶどうの管理を任されたが、実習時間の制約もあり、一人での作業には限界があり、周りに協力を求めざるを得なかった。
- ・樹形改造の導入により、一時的に収量が減少する等の失敗を経験した。

### 研修して良かった点

- ・農大のプロジェクト学習では、各品目ごとに樹を管理することが求められ、習得したい技術について実践的に学べることができた。また、労働力の配分や作業の進捗管理が体感できるため、就農した際、即営農に役立つ。
- ・校内販売等で直接消費者からの意見を聞いたことは、今後の就農に向けて大変参考になった。

### 就農に向けた今後の目標 (現在)

- 【研修期間】(令和5年4月~令和7年3月)
- ・ぶどうの場合、先進的な技術が多いので県内における新しい技術にチャレンジしたい。
  - ・プロジェクトテーマでもある、樹形改造を行う剪定技術の習得を目指したい。
  - ・父が6年前に就農し、農地の確保は可能であることから、ハウスの設置について業者と相談している。



(将来)

【就農後】(令和7年4月~)

- ・ぶどう10aから開始し、露地野菜を加え、5年後ぶどう30a以上の経営としたい。
- ・販売方法としてネット販売、物産館、市場販売を考えている。
- ・観光農園の開設。

### 就農を目指す方へのアドバイス

- ・技術は日進月歩なので農大等の研修施設で先進技術を習得したうえで就農した方がよい。
- ・研修時は、生産技術の習得が大切な目標となるが、校内販売等で直接消費者の意見を聞いたことは営農の参考になったので消費者目線に立った品種や栽培技術の修得を意識してほしい。